

インディアナ日本語学校便り

だいごう
第37号

令和7年2月15日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

[SDGS] = [持続可能な社会をめざして] ～変わった公立高校共通選抜入試～

校長 森 勝義

ご存じのように SDGS とは 2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載されている 2030 年を期限とする開発目標のことです。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す 17 の目標です。

持続可能な開発とは将来の人に負担を残したり、押し付けたりするようなことをしないで、今を生きる人たちの問題を解決していく、という意味になります。2021 年度完全実施の新学習指導要領と SDGS との関係も深いものがあります。英語や社会、家庭科等で題材を取り上げ実践していくことを日本の学校では行っています。また、総合的な探求の時間を中心とした教科横断的な教育の手段として取り組んでいます。

私が所属していた横浜鶴見の学区の小学校でも小学 3 年生から教科学習や総合で取り組んできたことを、まとめ上げ、発表していました。劇あり、合唱あり、運動あり、環境問題ありと大変すばらしい発表を毎年行っていました。

本校でも授業で SDGS については学んでいます。高等部ではさらにそれを深く掘り下げ、ディスカッション方式の授業も行っています。あと 5 年で、世界中にある環境問題、差別、貧困、人権問題といった 169 の達成基準と 232 の指標をどれだけクリアにできるかは、今まさに、次世代の子どもたち、日本語学校の子どもたちにかかっていると思います。

変わった公立高校共通選抜入試（神奈川の場合）

神奈川県公立高校共通選抜入試が 2 月 14 日に行われました。新しい入試制度になって 2 年目、大きく変わったのは「面接」がなくなりました。

中学 3 年 12 月成績の全教科それぞれで「主体的に学習に取り組む態度」の観点を数値化し、2 次選考でのみ選考資料のひとつとして扱います。

観点は A⁺・A・B・C⁺・C の 5 段階で表記しますが、公立入試では「3～1」の 3 段階の数字に換算し、9 教科合計 27 点満点の「観点得点」になります。2 次選考はこれまで入試当日に行われていた面接の代わりにこの観点得点を利用する形に変更されました。つまり、2 次選考の 10%に残った場合、すべての 9 教科において「主体的に学習に取り組む態度」をしっかりと持ち続けて授業を受けていたかが問われています。そして、1 次選考の 90% 枠に入るためには、5 教科の学習を確実に積み重ねながら、技能教科 4 教科もこれまで以上に主体的に取り組むことが重要になってきました。あくまでも神奈川県の場合です。お住いの県高校入試も十分にリサーチする必要があります。

「ハンディキャップ体験の回想」

2月8日、オーチャード校体育館にて「車椅子バスケットボール」講習会が行われました。小学生の部、中学生の部、高校成人の部にそれぞれ分かれての練習でした。

私自身、横浜の校長時代、横浜市教育委員会に嘆願し、数年後に入学してくる車椅子2名のために、エレベーターを設置してもらいました。小学時代から車椅子バスケットをやっていた生徒を懐かしく思いながら、練習を見させていただきました。競技用の車椅子に乗った小学生たちが、コーチの指示の下、懸命に取り組んでいる姿を見ているうちに、胸にこみ上げてくるものがありました。

横浜の校長時代、車椅子バスケット、車椅子ラグビーのチームを中学校に招待し、全校生徒に観戦させ、そして実際に車椅子バスケット、車椅子ラグビーを生徒たちに体験してもらいました。午前中はスピード感溢れるプレー、激突する音等を体感していくことで車椅子バスケット・ラグビーを理解してもらうことが狙いでした。午後は、高齢者体験、点字・手話・車椅子体験、アイマスクでの歩行などのプログラムをローテーションで生徒体験してもらいました。私たちひとり一人がそっと手を差し伸べる優しさをいつまでも心に持ち続けたいものです。

2月8日作品 土曜パラダイスで紹介

小学6年1組	加藤 玲那	「チューリップ 春のおとずれ 紅にさく」
小学2年1組	堀 旭	「はるやすみ 何をするかは まだなぞだ」
小学3年1組	本田 こうき	「はじめての はいくよまれて うれしいな」
中学3年1組	梅村 昴汰	「分らなくて 川柳なんか 思いつかん」
小学5年2組	入江 友	「アメリカに 来てよかったこと ほしゅう校」
中学2年1組	中2 ガール	「窓開けて 風なびきさえ しなければ 課題はかど るかな 立春よ」
小学6年1組	ロス 実夏	「チューリップ すぐかれちゃった かなしいな」
中学2年1組	かなト	「雪とけて 寒さやわらぎ 春が来る」
	職員	「図書室から 輝くオーラ 本の力」
小学6年1組	羽田 康生	「見つけるぞ 新たな思い出 中学で」
小学3年3組	松田 こうた	「大谷さん ピカチュウにかわり 目が回る」
小学3年2組	松田 希子	「なぜだろう チューリップがある かわいいな」
小学3年	読み人知らず	「4年生 いろいろならう たのしみだ」
小学6年1組	岩谷 颯樹	「春が来る 花がたくさん 開花する」
小学3年3組	あぶらやここみ	「アメリカの こっきのかずは 50っこだ」

ダジャレコーナー

小学3年3組	高田 夏野	「おもちを もちかえるかい」
小学3年3組	田なべ りん	「にんじゃは なんにんじゃ」
小学1年1組	りな	「フランスのパンは フランスパン 日本のパンは JAPAN」
小学1年1組	ほのかほのか	「こうちょう先生は せっこうちょう」
小学2年2組	角田 樹奎	「ナレーターに なれーた」
小学6年1組	岡野 創志	「すみえさんが 炭の絵を描いている」
小学1年3組	しらいあさひ	「ふとんが とうふになった」